

全国児童養護施設協議会 平成27年度事業報告

制度政策部

1. 社会的養護をめぐる制度課題への対応

(1) 制度改革実現のためのソーシャルアクション特別委員会における取組み

- 「制度改革実現のためのソーシャルアクション特別委員会」を設置し、児童の養護と未来を考える議員連盟や社会福祉推進議員連盟に対して、社会的養護予算の確保等に係る働きかけを行った。
- 全社協が開催した福祉懇談会を通じ、社会福祉に関心のある国会議員への働きかけを行った。

(2) 小規模化推進、制度のあり方検討特別委員会における取組み

- 「小規模化推進、制度のあり方検討特別委員会」を設置し、施設の小規模化推進に係る諸課題等への対策の検討を進めるとともに、並行して国への働きかけを行った。
- 職員配置の改善に伴い措置費改定のあり方や、職員確保・育成・定着策の推進について職員養成所の創設も含み、国へ働きかけを行った。

(3) 児童福祉法見直しの検討をめぐる対応

- 厚生労働省社会保障審議会児童部会新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会、同社会的養護専門委員会に参画し、「児童」の年齢引下げや、児童相談所機能の抜本的改正等を含む児童福祉法見直しの検討に対し意見を表明した。

(4) 子どもの貧困問題への対応

- 子供の未来応援国民運動に、藤野興一会長が発起人として参画し、同運動立上げに関わるとともに、子供の未来応援国民運動発起人会議にて、子どもの貧困や社会的養護の現状と課題等について意見表明した。
- 子供の貧困対策に関する有識者会議に参画し、施策の実施状況や対策の検討について意見を表明した。
- 児童の養護と未来を考える議員連盟総会にて要望を行った。（後掲）

(5) 社会福祉法人制度見直しへの対応

- 社会福祉法人改革に関し、小規模法人への配慮や措置費の使途弾力化、法人税の非課税堅持等について、全乳協、全母協とともに、国へ要望書を提出した。
- 全社協・政策委員会の構成団体として、他の種別協議会等とともに、社会福祉法人の法人税非課税等堅持や社会的養護施策の確実な推進について、国へ要望書を提出した。
- 厚生労働省が主催する社会福祉法人の地域における取組みに関する勉強会に参画し、円滑な制度改正に向けた取組みに協力した。

(6)子ども・子育て支援新制度における対応

- 唯一の社会的養護関係団体として、内閣府の子ども・子育て会議に参画し、児童養護施設を含む社会的養護の立場から、子ども・子育て支援新制度における子どもの貧困対策の充実策や社会的養護関係予算の確保や制度改正等について意見・要望を表明した。

(7)第三者評価の推進

- 全社協の福祉サービスの質の向上推進委員会に参画し、第三者評価事業の推進をはかるとともに、第三者評価の受審状況等につき会員施設へ周知した。

2. 入所児童の権利擁護の推進(総務部共管)

(1)「全国児童養護施設協議会倫理綱領」の普及と活用の促進

- 全国児童養護施設長研究協議会や全国児童養護施設中堅職員研修会等の場において周知、活用の促進をはかった。
- 季刊「児童養護」への掲載。(後掲)

(2)被措置児童等虐待防止に向けた取組み

- 国の児童虐待防止対策協議会への参画と意見表明
- 厚生労働省社会保障審議会児童部会児童虐待防止対策のあり方に関する専門委員会への参画と意見表明を行った。
- 厚生労働省社会保障審議会児童部会新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会への参画と意見表明を行った。
- 厚生労働省社会保障審議会児童部会社会的養護専門委員会被措置児童等虐待事例の分析に関するワーキンググループへの参画と意見表明を行った。

3. 平成28年度国家予算確保、制度改正への運動展開

- 平成28年度国家予算要望書を取りまとめ、平成27年4月20日に国へ提出、要望を申し入れた。
- 「児童養護の未来を考える議員連盟」、「社会福祉推進議員連盟」等の場において、予算確保・制度改正等要望活動を行った。

〔児童養護の未来を考える議員連盟〕

月日	内容
平成27年4月22日	議員連盟総会
平成27年5月27日	議員連盟総会
平成27年8月25日	議員連盟総会

〔社会福祉推進議員連盟〕

月日	内容
平成27年7月22日	議員連盟総会
平成28年2月23日	議員連盟総会

- 社会福祉法人の法人税非課税等堅持や社会的養護施策の確実な推進について、全社協・政策委員会の構成団体として、他の種別協議会等とともに、国へ要望書を提出した。

4. 情報の発信および共有化

(1) 児童養護施設等の積極的広報の展開

①「もっともっと知ってほしい児童養護施設のお仕事」(パンフレット)の作成

○施設の人材確保と施設業務への理解促進を図ることを目的に、施設職員の仕事を紹介するパンフレット(「もっともっと知ってほしい児童養護施設のお仕事」)を作成し、会員施設および協議員へ配布した。また、本会ホームページに同パンフレットを掲載し、広く一般の方への普及・周知をはかった。

②「もっともっと知ってほしい児童養護施設」(パンフレット)の普及・周知

○児童養護施設に対する国民の理解促進を図るため、パンフレット「もっともっと知ってほしい児童養護施設」を、様々な機会を通じ配布するとともに、本会ホームページに同パンフレットを掲載し、広く一般の方への普及・周知をはかった。

③児童文化奨励絵画展受賞作品集の作成および関係者への配布

○第35回文化奨励絵画展(平成27年10月7～9日開催)受賞作品(50作品)の作品集を作成した。当該作品集は、受賞児童や会員施設へ配布するとともに、都道府県行政担当課、児童相談所、児童の養護と未来を考える議員連盟会員等にも配布し、施設入所児童に対する理解促進および本会による入所児童の文化活動に関する周知をはかった。

(2) ブロック、都道府県組織との情報等共有化

①制度政策に係る連絡体制の構築

○児童養護施設をめぐる制度的課題について、都道府県固有の課題等を把握し、必要に応じて国への照会・対応を図るとともに、都道府県への迅速な制度情報の提供を図ること等を目的として、本会と各都道府県の制度政策担当の間に、電子メールによる連絡体制を構築した。

②「全養かわら版」の発行

○本会の組織・活動に関する会員施設職員の理解を深め、また職員相互の連帯意識の醸成および組織の一体性を高めるため、本会の組織・活動およびブロック、都道府県、会員施設の活動等を紹介する広報誌「全養かわら版」を作成、会員施設へ配布した。

Vol. 1	平成27年9月発行
Vol. 2	平成28年3月発行

5. 児童福祉の諸制度や課題への対応における連携・協働の推進

(1) 全社協組織としての連携・協働の取組み

- ①全社協が設置する「政策委員会」への参画
- ②全社協が設置する「福祉サービスの質の向上推進委員会」への参画
- ③全社協が設置する「子どもと保護者の支援ガイドブック作成検討委員会」への参画

(2) 全社協社会的養護関係種別協議会等との連携・協働の取組み

- ①平成28年度国家予算要望において、全乳協、全母協との共通要望を取りまとめ、国に申入れを行った。
- ②社会的養護の財源確保、子どもの貧困対策の拡充、人材確保・育成・定着等に係る共通要望を取りまとめ、「児童養護の未来を考える議員連盟」、「社会福祉推進議員連盟」等の場において、要望活動を行った。

(3) 児童虐待防止全国ネットワークの主催する集会・パレード等への協力

6. 特別委員会の設置・運営

(1) 制度改革実現のためのソーシャルアクション特別委員会

- 社会的養護の財源確保や、子どもの貧困への対策等を推進するため、「制度改革実現のためのソーシャルアクション特別委員会」(伊山喜二委員長)を設置した。

(2) 小規模化推進、制度のあり方検討特別委員会の設置

- 現場の抱える課題を集約・明らかにし、国に対しその改善を求めていくなかで、施設の小規模化を更に推進することを目的として、「小規模化推進、制度のあり方検討特別委員会」(鍵山雅夫委員長)を設置した。

7. 会議等開催状況

(1) 制度政策部

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年6月24日	○副部長の選出について ○特別委員会の設置について ○現場の課題を吸いあげる仕組みづくりについて ○社会的養護をめぐる制度(組織)課題への対応について
第2回	平成28年2月15日	○平成27年度事業進捗状況について ○平成28年度事業計画(案)について ○平成29年度国家予算要望書(案)について

(2) 制度改革実現のためのソーシャルアクション特別委員会

期日	内容
平成28年1月7日	児童の養護と未来を考える議員連盟事務局長と意見交換

(3) 小規模化推進、制度のあり方検討特別委員会

回次	開催日	主な協議内容
	平成27年7月9日	厚生労働省家庭福祉課との意見交換
第1回	平成27年9月25日	○児童養護施設をとりまく情勢と課題について ○本特別委員会の目的と活動内容について ○厚生労働省担当課との意見交換

第2回	平成27年12月4日	○各委員からの報告および協議
	平成27年12月24日	厚生労働省家庭福祉課との意見交換
第3回	平成28年1月27日	○各委員からの報告および協議
第4回	平成28年3月3日	○各委員からの報告および協議

(4) 戦略的広報に関する作業部会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年6月24日	○本会広報について

(5) 全養かわら版企画・編集会議

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年7月3日	○全養かわら版NO.1について
第2回	平成27年8月26日	○全養かわら版NO.1について
第3回	平成27年12月15日	○全養かわら版NO.2について
第4回	平成28年2月3日	○全養かわら版NO.2について

総務部

1. 組織活動の円滑な推進

(1) 各種会議の開催

① 協議員総会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年5月13日	○平成26年度事業報告(案)について ○平成26年度決算について ○平成27・28年度役員等選出について

② 常任協議員会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年4月30日	○平成27年度第1回協議員総会について ○平成26年度事業報告(案)、決算について
第2回	平成27年5月13日	○平成27・28年度執行体制について
第3回	平成27年7月29日	○特別委員会の設置について ○第69回全国児童養護施設長研究協議会(秋田大会)について ○平成28年度国家予算における重点要望事項について ○今後取組むべき課題について
第4回	平成27年10月6日	○第69回全国児童養護施設長研究協議会(秋田大会)について ○第70回全国児童養護施設長研究協議会記念誌について ○「児童養護施設における被措置児童等虐待根絶のために」(緊急アピール)について

		○児童福祉入所施設職員確保・育成・定着について ○児童福祉法改正への意見について
第5回	平成27年12月1日	○第70回全国児童養護施設長研究協議会（東京大会）について ○制度政策に係る連絡体制の構築について
第6回	平成28年3月3日	○平成27年度事業進捗および決算見込みについて ○平成28年度事業計画案および予算案について ○その他

③ブロック協議会会長会議

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年4月30日	○平成26年度事業進捗について ○平成27年度事業計画案について
第2回	平成27年7月29日	○中央における活動状況について ○各ブロックにおける活動状況について
第3回	平成28年3月3日	○運営内規について

④歴代会長懇談会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年10月6日	○全国児童養護施設協議会活動報告 ○意見交換

(2)ブロック・都道府県協議会活動の強化推進、ならびに情報提供等支援の実施

- 平成27年度ブロック協議会助成(1ブロック50万円／合計400万円)を実施した。
- 各ブロック研究協議会(ブロック大会)へ役員を派遣するとともに、適宜、情報提供を行った。

(3)会員施設基礎調査の実施(調査研究部共管)

- 調査研究部で実施した会員施設基礎調査の集計データをもとに、「全国児童養護施設一覧」を作成し、全会員施設へ配布した。

2. 入所児童の権利擁護の推進(制度政策部共管)

(1)「全国児童養護施設協議会倫理綱領」普及の推進

- 全国児童養護施設長研究協議会や全国児童養護施設中堅職員研修会等の場において周知し、普及・活用促進を図った。

(2)被措置児童等虐待根絶のための特別委員会における取組み

①被措置児童等虐待発生時の本会への報告のあり方の検討

- 被措置児童等虐待の実態を把握し、その分析を通じて再発防止、発生予防等の対策を講じるとともに、あわせて当該施設への支援を行うことで、施設における被措置児童等虐待の根絶をはかるため、被措置児童等虐待事

案発生時の、本会会長への報告のあり方について、報告様式案等に係る検討を行った。

②性的虐待の根絶に向けた検討

- 被措置児童等虐待(性的虐待)により児童養護施設を退職した者が、その後別の施設で勤務する場合、当該退職事由を採用時に把握することができるような仕組みづくりについて検討を行った。

③都道府県における「被措置児童の権利擁護(虐待防止)に関する研修会」の実施状況把握

- 被措置児童等への虐待を根絶するため、平成27年度より3年以内に、各都道府県・指定都市養協にて、当該都道府縣市下の全職員を対象とした、被措置児童の権利擁護に関する研修会を開催することを呼びかけるとともに、当該研修会の実施状況の把握に努めた。

(3)「児童養護施設における人権擁護のためのチェックリスト(職員版)(施設版)」の実施

- 全ての児童養護施設職員の権利擁護意識の涵養と、日々の養育を振り返る機会とするとともに、施設における人権擁護の組織的対応をはかるため、全会員施設に対し、平成27年12月～平成28年2月の期間において、「児童養護施設における人権擁護のためのチェックリスト」に取り組むよう呼びかけた。

回収状況:326施設(回収率54.2%)※平成28年4月8日現在

3. 施設を退所する子どもの自立支援事業の推進

(1)身元保証人確保対策事業制度の普及と利用促進

- 全社協の身元保証人確保対策事業運営委員会へ参画し、制度運営・改善等に協力した。

(2)アトム基金「進級応援助成制度」の実施

- アトム基金「進級応援助成制度」を実施し、115名の児童へ総額3,450,000円の助成を行った。

(3)JX-ENEOS奨学助成制度等、各種奨学助成制度等への協力

- 全社協のJX-ENEOS児童養護施設・母子生活支援施設・里親家庭奨学助成事業審査委員会へ委員を派遣するなどし、制度運営に係る協力を行った。また、その他団体等の実施する助成制度等に協力した。(後掲)

4. 大規模災害等への対応と支援体制の構築検討

- 施設における防災(減災)力の強化をはかるため、全国の施設に呼びかけ、大規模災害対応検討特別委員会が昨年度作成した「施設の抱える災害リスクに関する防災・対応チェックリスト」に取り組み、その一次集計を取りまとめた。

5. 全国児童養護施設長研究協議会の開催等

(1)第69回全国児童養護施設長研究協議会(秋田大会)の開催

- 第69回全国児童養護施設長研究協議会(秋田大会)を次のとおり開催するとともに、同協議会にて永年勤続感謝、研究奨励賞(松島賞)表彰、児童文化

奨励絵画展の開催・表彰を行った。

[日 程]平成27年10月7日(水)～9日(金)

[会 場]秋田キャッスルホテル、にぎわい交流館AU

[参加者]627名

(2)第70回全国児童養護施設長研究協議会記念誌編纂の取組み

○全国児童養護施設長研究協議会が、平成28年度の東京大会で第70回を迎えるにあたって、周年記念誌を発行するため、第70回全国児童養護施設長研究協議会記念誌編纂特別委員会を設置し検討を行った。

6. 各ブロック大会との連携、協力

各ブロックの大会・研修会開催を支援し、ブロック組織の活性化をはかった。

東北ブロック	平成27年6月18～19日	(青森県青森市)
関東ブロック	平成27年7月1～2日	(長野県長野市)
中部ブロック	平成27年6月3～5日	(石川県金沢市)
近畿ブロック	平成27年6月9～10日	(兵庫県神戸市)
中国ブロック	平成27年6月2～4日	(鳥取県米子市)
四国ブロック	平成27年6月18～19日	(香川県高松市)
九州ブロック	平成27年6月9～11日	(長崎県長崎市)

7. 広報活動の推進

(1)情報提供活動の強化

①全養協通信の発行(NO.268～NO.280)

②全養協ホームページの運営

③協議員向けメール情報の提供

(2)季刊「児童養護」の内容充実と普及促進

Vol.46 NO.1～NO.4を発行

8. 災害見舞金制度の運用

9. 企業・団体等による社会貢献活動等への協力

(順不同)

実施企業・団体名	活動名称・内容	協力内容
(福)読売光と愛の事業団	読売光と愛・郡司ひさる 奨学生	公募案内
(公財)雨宮児童福祉財団	第24回雨宮児童福祉財 団就学助成	募集案内
(一社)日本レコード協会	音楽CD寄贈	寄贈先調整
(一財)日本メイスン財団	メイスン財団奨学制度	募集案内、候補者推 薦
(公社)日本PTA全国協議 会	図書等寄贈	寄贈先調整
ヤマハ発動機スポーツ振興 財団	全国児童水辺の風景画コ ンテスト	公募案内
(一財)リプレット基金事業財 団	自転車寄贈	公募案内、調整

(福)全国社会福祉協議会	植山つる児童福祉研究奨励基金	公募案内、運営協力
(福)全国社会福祉協議会	鯉渕記念母子福祉助成事業	公募案内
日本出版販売(株)	図書寄贈	寄贈先調整
(株)プレナス	DVD寄贈	寄贈先調整
島村楽器(株)	楽器リサイクルプロジェクト	募集案内
国立青少年教育振興機構	学生サポーター事業	募集案内
産経新聞社、産経新聞厚生文化事業団、東京連合産経会	産経新聞明日への旅立ち基金	募集案内
資生堂社会福祉事業財団	第41回資生堂児童福祉海外研修	団員募集案内、候補者推薦
楽天(株)	クリスマスプレゼント寄贈	寄贈先調整
日本鏡餅組合	正月鏡餅の寄贈	寄贈先調整
ムーンバット(株)	クリスマス、子どもの日プレゼント寄贈	寄贈案内
(NPO)ハッピーステップス	粉石鮫寄贈	寄贈先調整
(株)三菱東京UFJ銀行	劇場招待券寄贈	寄贈先調整
(株)アパマンショップネットワーク	サッカーボール等寄贈	寄贈先調整
(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会	缶詰、びん詰、レトルト食品寄贈	寄贈先調整
(一財)児童健全育成推進財団	児童健全育成賞(数納賞)	公募案内
日本子ども虐待防止学会	施設や里親家庭で暮らしている若者への入学支援金	募集案内
(公財)SBI子ども希望財団	施設充実に関する助成金	募集案内
(公財)毎日新聞東京社会事業団、毎日新聞大阪社会事業団、毎日新聞西部社会事業団	毎日社会福祉顕彰	募集案内

10. 会議等開催状況

(1) 総務部

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年4月13日	○平成27年度第1回協議員総会について ○平成26年度事業報告案、決算見込みについて
第2回	平成27年7月9日	○副部長選出について ○児童養護編集委員会委員の選出について ○特別委員会の設置について ○全国児童養護施設長研究協議会について ○平成27年度永年勤続感謝候補者の審査について

		<ul style="list-style-type: none"> ○東京都社会福祉協議会児童部会からの要望について ○災害見舞金制度について
第3回	平成28年2月22日	<ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度事業進捗および決算見込について ○平成28年度事業計画案および予算案について ○協議員の定数・委嘱について ○被措置児童等虐待発生時の報告のあり方等について ○全国児童養護施設長研究協議会の経費負担のあり方について ○災害見舞金支弁内規の見直しについて ○防災力強化の取組みについて

(2) 児童養護編集委員会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年6月15日	○第46巻第2号の企画・内容検討について
第2回	平成27年9月14日	○第46巻第3号の企画・内容検討について
第3回	平成27年11月27日	○第46巻第4号の企画・内容検討について
第4回	平成28年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○第47巻編集方針について ○第47巻第1号の企画・内容検討について
第5回	平成28年3月4日	<ul style="list-style-type: none"> ○第47巻編集方針について ○第47巻第1号の企画・内容検討について

(3) 被措置児童等虐待根絶のための特別委員会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年8月14日	<ul style="list-style-type: none"> ○被措置児童虐待防止策の検討のすすめ方について ○児童養護施設における人権擁護のためのチェックリスト(職員版)の項目の見直しと平成27年度の実施等について ○都道府県・指定都市養協が実施する研修会への支援について
第2回	平成27年11月2日	<ul style="list-style-type: none"> ○(公財)日本知的障害者福祉協会の取組みについて ○被措置児童虐待防止策の検討について ○平成27年度児童養護施設における人権擁護のためのチェックリスト(職員版)の実施等について ○被措置児童の権利擁護・虐待防止の研修会の開催に関わる要請について
第3回	平成28年2月3日	<ul style="list-style-type: none"> ○社保審児童部会社会的養護専門委員会 被措置児童等虐待事例の分析に関するワーキンググループの検討経過について ○被措置児童虐待防止策について

(4)第70回全国児童養護施設長研究協議会記念誌編纂特別委員会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年11月30日	○記念誌の企画案について ○刊行スケジュールについて
第2回	平成28年2月16日	○記念誌の企画案について

(5)第69回全国児童養護施設長研究協議会(大会)運営委員会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年7月14日	○開催要綱、宿泊要綱について ○各日プログラムの運営について ○今後のスケジュール

調査研究部

1. 平成26年度児童養護施設入所児童の進路に関する調査

- 平成26年度に実施した進路調査について、データを集約・総括し、10月に報告書を取りまとめた。
- 調査結果の一部について、厚生労働省の専門委員会へ資料提出。
(H27.10.30 新たな子ども家庭福祉のあり方に関する専門委員会第3回新たな社会的養育システム構築検討ワーキンググループ)

調査期間	H26.11.17～12.10
回収率	87.5%(対象600施設)

2. 平成27年度会員施設基礎調査

- 都道府県協議員の協力を得て昨年8月に実施し、報告書を取りまとめたうえで、全会員施設に提供した。

調査期間	H27.7.31～8.19
回収率	100%(対象602施設)

3. 平成27年度児童養護施設入所児童の進路に関する調査

- 調査項目を一部見直したうえで昨年12～1月にかけて実施し、1月29日までに提出のあった調査票について仮集計を行った。平成28年度において、集計結果に対する分析、全体総括を行い、調査票を取りまとめる。

調査期間	H27.12.21～H28.1.14
回収率	90.9%(対象602施設)

4. 施設における人材確保等に関する調査

- 平成26年度実施の調査について、報告書を取りまとめ、会員施設へ提供した。

調査期間	H26.12.25～H27.1.23 H27.4.15～4.27(追跡調査)
回収率	73.4%(対象601施設)

5. 会議等開催状況

(1) 調査研究部

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年7月8日	○副部長の選出について ○「施設における人材確保に関する調査」報告書(案)について ○「平成26年度児童養護施設入所児童の進路に関する調査」報告書のとりまとめについて ○平成27年度会員施設基礎調査の実施について ○「平成27年度児童養護施設入所児童の進路に関する調査」の実施について ○施設等における退所児童のアフターケアの状況把握について
第2回	平成28年2月2日	(1)平成27年度事業進捗状況について ①平成27年度会員施設基礎調査 報告書(案)について ②平成27年度児童養護施設入所児童の進路に関する調査について (2)平成28年度事業計画(案)について ①平成28年度会員施設基礎調査について ②平成28年度児童養護施設入所児童の進路に関する調査について

研修部

1. 児童養護施設の研修体系構築に向けた取組み

- 「児童養護施設の人材確保・育成・定着を図るための特別委員会」を設置し、平成26年度に児童養護施設職員の研修体系構築に向けた検討委員会が取りまとめた報告書の具現化等について検討を進めた。
- 児童養護施設における体系立った職員育成に資するべく、「ふりかえりノート」の雛形を作成し、会員施設へ配布した。

2. 「平成27年度全国児童養護施設中堅職員研修会」の企画・運営

次のとおり研修会を開催した。

[日 程] 平成28年1月12日(火)～14日(木)

[会 場] 全社協・灘尾ホール等

[参加者] 218名

3. 「第69回全国児童養護施設長研究協議会プログラム委員会」の企画・運営

次のとおり委員会を開催した。

[日 程] 平成27年6月15日(月)

[会 場] 商工会館・会議室

4. 「第70回全国児童養護施設長研究協議会プログラム委員会」の企画・運営

次のとおり委員会を開催した。

〔日 程〕 平成28年2月26日(金)

〔会 場〕 商工会館・会議室

5. 研究奨励賞(松島賞)運営委員会の開催

次のとおり委員会を開催した。

〔日 程〕 平成27年7月31日(金)

〔会 場〕 全社協・会議室

6. ブロック・都道府県が主催する「被措置児童の権利擁護(虐待防止)に関する研修会」の支援

都道府県における「被措置児童の権利擁護(虐待防止)に関する研修会」の企画・運営に資するべく、全国の協議員に対し、当該都道府県における研修会実施状況に係るアンケートを実施し、結果を会員施設へ提供した。

7. 「平成27年度社会的養護を担う児童福祉施設長研修会」の企画・共催

○西日本会場

〔日 程〕 平成27年9月3日(木)～4日(金)

〔会 場〕 大阪ガーデンパレス

〔修了数〕 202名(うち児童養護・121名)

○東日本会場

〔日 程〕 平成27年12月3日(木)～4日(金)

〔会 場〕 全社協・灘尾ホール

〔修了数〕 317名(うち児童養護・203名)

8. 「平成27年度ファミリーソーシャルワーク研修会」の企画・共催

〔日 程〕 平成28年2月8日(月)～9日(火)

〔会 場〕 TOC有明(東京都江東区)

〔参加者〕 391名

9. 「子ども・子育て全国フォーラム」の企画・共催

〔日 程〕 平成27年12月1日(火)

〔会 場〕 全社協・灘尾ホール

〔参加者〕 265名

10. 「社会的養護における「育ち」「育て」を考える研究会」(国立武蔵野学院)への協力

11. 特別委員会の設置・運営

(1) 児童養護施設の人材確保・育成・定着を図るための特別委員会の設置

○平成26年度に児童養護施設職員の研修体系構築に向けた検討委員会が取りまとめた報告書の具現化等をはかるため、「児童養護施設の人材確保・育

成・定着を図るための特別委員会」(太田一平委員長)を設置した。

12. 会議等開催状況

(1) 研修部

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年6月23日	○副部長の選出について ○平成27年度研修部事業について
第2回	平成28年2月10日	○平成27年度研修部事業の進捗状況について ○平成28年度事業計画案について

(2) 児童養護施設の人材確保・育成・定着を図るための特別委員会

回次	開催日	主な協議内容
第1回	平成27年9月28日	○「児童養護施設の研修体系～人材育成のための指針～」について ○今後の進め方について
第2回	平成27年12月14日	○中部児童養護施設協議会の取組みについて ○研修振り返りノートについて
第3回	平成28年2月24日	○研修体系の具体化にあたっての課題について ○研修体系の具体化に向けた論点 ○研修記録フォーマットについて